

## 緊急時レジリエンス環境整備事業（単県）【新規】

### 1 目的

平成30年7月豪雨災害での交通遮断等により、事業の停滞等が露見し、災害等の緊急時に強靱かつ柔軟な事業活動ができる環境を整備する必要があることから、BCP（事業継続計画）の策定が進んでいない中小企業等を対象に、災害等の非常事態の中で、通常事業の早期復帰等を目指すためのBCPの策定を支援することで、地域全体の経済活動を維持する環境を整備する。

### 2 事業内容

（単位：千円）

区 分	内 容	予算額
BCP策定指針、マニュアル等作成	・ワークショップ等において、企業が独自のBCPを策定するために使用する指針やマニュアルとなるものを作成	4,000
ワークショップ形式のBCP策定講座等	① ワークショップ ・策定事業者140社（5日間） ・緊急時の体制整備、被害想定、事業の優先度の選定等最低限必要な内容を検討し、BCPを策定 ② 図上訓練 ・ワークショップに参加した20事業者（1日で実施） ・付与した被害想定に対して、策定したBCPの有用性等を確認・効果検証	8,000
BCP策定推進フォーラム	・県内4か所程度で開催 ・参加者 200社 ・BCPの有効性を事例を交えて紹介し、BCPの必要性を説くフォーラム	2,000
合 計		14,000

### 3 成果目標

項目	R元（累計）	R2（累計）	R3（累計）	R7（累計）
BCP策定事業者数	140社	280社	420社	1,260社